

## 2013. 8.20 ニュースリリース

### 中国本土、香港、台湾の旅行に関する意識・動向調査を実施

香港・台湾では理想的な旅先として日本が圧倒的 1 位、中国本土との目的の違いが浮き彫りに

厳選した旅行情報を提供するオンラインメディア「トラベルズー([www.travelzoo.co.jp](http://www.travelzoo.co.jp))」を運営するトラベルズー・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:武藤友木子、Travelzoo Inc. (NASDAQ: TZOO) のライセンサー)は、中国本土、香港、台湾のトラベルズー登録読者 2,405 名に旅行に関する意識・動向調査を実施しました。

日本政府観光局(JNTO)の調査によると、2013 年上半期の訪日外客数推計値のうち、香港が約 34 万人(前年比 43%増)、台湾が約 103 万人(前年比 49%増)で、過去最高値を記録しました。一方、中国本土からの訪日者数は約 54 万人(前年比-27%)に落ち込み、団体旅行を中心に減少しています\*1。この背景を受け、トラベルズーでは、中国本土、香港、台湾の旅行に関する考え方や、旅先としての日本への意識調査を実施しました。

\*1 訪日外客数(2013 年 6 月推計値及び上半期推計値) 報道発表  
[http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data\\_info\\_listing/pdf/pdf/130724\\_monthly.pdf](http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data_info_listing/pdf/pdf/130724_monthly.pdf)

主な調査結果は以下の通りです。

#### 主な調査結果

##### <中華圏の旅行に対する考え方>

- レジャー旅行の目的は、中国本土では、8 割が「異文化体験」、香港・台湾は 9 割が「リラックス」と回答
- 中国本土では、74%がレジャー旅行をプレゼントすると回答し、その相手は「両親」が 9 割で 1 位

##### <日本への旅行の動向>

- 1 年以内に渡日予定がある人は香港では 72%、台湾では 80%。中国本土では 57%に留まるも半数を超える結果に
- 日本への旅行の目的は、中国本土では「日本の文化体験」、香港は「日本食」、台湾では「日本が好きのため」がそれぞれ 1 位に。3 地域で共通して日本食が人気であった
- 人気の旅行先は「北海道」が根強い人気でいずれも 1 位である
- 富士山へは「時間があれば行く」との回答がいずれも 1 位であった
- 香港・台湾では、「理想的な家族旅行の旅先」として日本が圧倒的 1 位に選ばれるも、中国本土では人気振るわず
- 「1 人旅」の目的地として日本は香港・台湾で 1 位、中国では 3 位であった

#### 調査概要

調査時期:2013 年 8 月上旬

有効回答数:2,405 名(中国本土 490 名、香港 1,522 名、台湾 393 名)

調査対象:旅行が好きな中国本土、香港、台湾在住のトラベルズー会員

#### <トラベルズーについて>

トラベルズーは、世界 2,600 万人、日本 100 万人を超える登録読者を抱え、13 エディションを発行する世界 No.1 のオンライン旅行情報メディアです。日本を含むアジア、北米、ヨーロッパの世界 25 拠点の国と地域で配信しています。トラベルズーでは、お得情報に精通した世界 450 名以上の Deal Expert が、毎週 2,000 社を超える旅行・エンターテインメント関連企業が提供する膨大な情報の中から、おすすめ情報を発掘しています。Deal Expert は、このおすすめ情報の残存数や販売状況などの詳細を販売元に直接問い合わせ、消費者の目線で確認します。さらに条件を満たした情報を編集会議にかけて、様々な角度から評価し、厳選します。このプロセスを経た最も価値あるおすすめ情報だけを、週刊厳選イチオシ旅行情報メールマガジン「Top 20™」や、イチオシ旅行情報号外メール「Newsflash™」として登録読者に配信します。さらに、各エリアの質の高いレストランや劇場などエンターテインメントプランを「Local Deals」や、海外・日本のホテルのお得感のある宿泊情報を「Getaways」として掲載し、配信・販売しています。トラベルズー・ジャパン株式会社は Travelzoo Inc.(NASDAQ:TZOO)のアジアにおけるライセンサーである Travelzoo Asia Pacific の子会社です。

【添付資料】 ※詳細データが必要な場合は、担当者までお問合せください。

<中華圏旅行者の旅行に関する意識>

Q1. どのような目的でレジャー旅行をしますか？

中国本土では、旅行の目的は異文化体験が83%、香港・台湾は9割がリラックス目的

中華圏旅行者は、旅行に対しての考え方に違いがあり、中国本土では「異文化体験」を目的に旅行をする人が多いのに対し、香港や台湾では「プレッシャーからの逃避やリラックス」を目的に旅行をする人が多いことが分かりました。

	中国		香港		台湾	
1位	異文化体験のため	83%	リラックスするため	93%	リラックスするため	92%
2位	知見を広めるため	79%	知見を広めるため	76%	知見を広めるため	89%
3位	リラックスするため	71%	家族や友達と時間を過ごすため	75%	異文化体験のため	83%

Q2. 誰かにレジャー旅行をプレゼントしますか？その相手は誰ですか？

中国本土では、74%がプレゼントに旅行をあげると回答。プレゼントの相手は両親！

中国本土では旅行を他人にプレゼントする人が74%におよび、特に87%の人が旅行をプレゼントする相手が両親であると回答しました。中華圏のトラベルズーの Deal Expert によると、両親に旅行をプレゼントし、家族3世代で旅行をするというのが中国では人気のようです。

	誰かにレジャー旅行をプレゼントしますか？		
	中国	香港	台湾
はい	74%	31%	42%
いいえ	26%	69%	58%

	旅行をプレゼントする相手は誰ですか？		
	中国	香港	台湾
両親	87%	61%	55%
配偶者	50%	61%	67%
友人	37%	31%	47%
子ども	30%	28%	27%
得意先	13%	5%	4%

<日本への旅行の動向>

Q3. 12ヶ月以内に日本へレジャー旅行をする予定はありますか？

1年以内に渡日予定がある人は香港では72%、台湾では80%。中国本土では57%に留まるも半数を超える結果に

	中国	香港	台湾
はい	57%	72%	80%
いいえ	43%	28%	20%

Q4. 日本へレジャー旅行をする目的はなんですか？

中国本土では「日本の文化体験」、香港は「日本食が好き」、台湾では「日本が好きのため」がそれぞれ1位に。3地域で共通して日本食が人気

日本へ旅行をする理由として、香港では、『日本食が大好きなため』が1番多く65%、続いて『円安のため』が60%、『ショッピングをするため』が49%となりました。台湾では、『日本が好きのため』が81%と親日の傾向が大変強く、続いて『日本の文化を体験するため』が57%、『日本食が大好きなため』が40%となり、グルメ、ショッピング、文化が訪日の主な目的となりました。

	中国		香港		台湾	
1位	日本の文化を体験するため	72%	日本食が大好きなため	65%	日本が好きのため	81%
2位	日本食が大好きなため	60%	円安のため	60%	日本の文化を体験するため	57%
3位	ショッピングをするため	47%	ショッピングをするため	49%	日本食が大好きなため	40%

Q5. 日本国内でどこに行きたいですか？

**北海道が根強い人気で3地域で1位**

日本国内の人気旅行先は、中国、香港、台湾ともに北海道が圧倒的 1 位となりました(中国:82%、香港:78%、台湾:72%)。北海道を舞台とした映画「非誠勿擾(フェイチェンウーラオ)」が 2008 年から 2009 年にかけて中国で大ヒットして以来、北海道は日本での旅行先として今でも人気を維持しています。中華圏の Deal Expert によると、日本への旅行の目的でトップに入ったグルメや文化が楽しめる上に、四季折々の自然・風景が楽しみ、東京と比べリラックスできる旅行先だという認識があるようです。

	中国		香港		台湾	
1 位	北海道	82%	北海道	78%	北海道	72%
2 位	東京	58%	東京	47%	京都	58%
3 位	京都	58%	大阪(名古屋)	45%	東京	47%

Q6. 次回、日本へ旅行する際は、富士山へ行きますか？

**富士山へは「時間があれば行く」との回答がいずれも50%以上を占め1位**

世界遺産に登録された富士山の注目度を聞いたところ、3 地域ともに『時間があれば行く』が 50%以上を占め北海道、京都、東京に及ばず世界遺産登録の影響はあまり見ることができませんでした。

	中国		香港		台湾	
1 位	時間があれば行く	55%	時間があれば行く	63%	時間があれば行く	74%
2 位	富士山が見える場所に行く予定	15%	世界遺産に登録されたので行く予定	14%	世界遺産に登録されたので行く予定	15%
3 位	世界遺産に登録されたので行く予定	13%	富士山が見える場所に行く予定	14%	富士山が見える場所に行く予定	12%

Q7. 家族旅行での理想の旅行先はどこですか？

**香港・台湾では、「理想的な家族旅行の旅先」として日本が圧倒的1位に選ばれるも、中国本土では人気振るわず**

中華圏の Deal Expert によると、香港・台湾では、日本はグルメ、温泉、ショッピングなどのアクティビティーが充実しており、香港、台湾の旅行ニーズを全て満たせる身近な旅先として人気とのこと。

	中国		香港		台湾	
1 位	オーストラリア	51%	日本	49%	日本	71%
2 位	ニュージーランド	41%	台湾	46%	オーストラリア	45%
3 位	香港	37%	オーストラリア	41%	台湾	34%
8 位	日本	27%				

Q8. 一人旅の理想の旅行先はどこですか？

**「1人旅」の目的地として日本は香港・台湾で1位、中国では3位**

中華圏の Deal Expert によると、日本は安全な国というイメージが浸透し、おもてなしの文化を背景に持った日本のフレンドリーさが香港、台湾の旅行者を魅了し、1人でも満喫できる旅行先として選ばれたとのこと。

	中国		香港		台湾	
1 位	香港	24%	日本	38%	日本	53%
2 位	台湾	23%	台湾	36%	台湾	25%
3 位	日本	21%	タイ	23%	シンガポール	18%